



行事は育つチャンス、利用し無形の財産とする

校長 日高 裕二

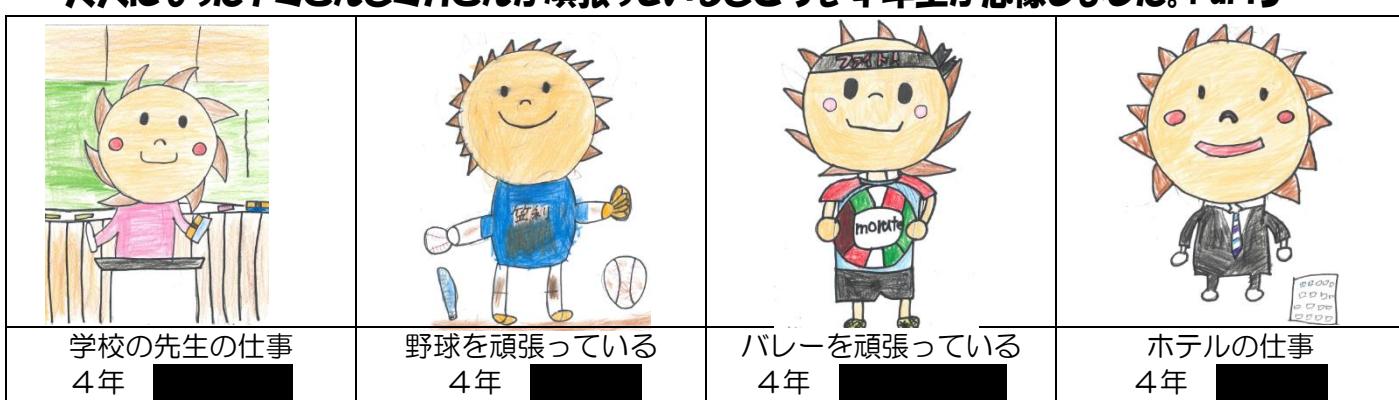
夏から11月まで笠利町内では、六月灯、校区相撲大会、敬老会、八月踊り、招魂祭相撲大会、笠利小・校区合同運動会、笠利地区体育祭等様々な行事が行われました。その中で、子供たちもたくさん活躍の場がありました。六月灯で出し物を披露する子、練習で鍛えた技で相撲をとる子、八月踊りで食べ物を運んだりごみを集めたりする子、敬老会でわらぶえ島唄クラブの一員として唄を披露する子、運動会で八月踊りを覚え踊った子…。奄美の暑い上半期にこれだけの活躍の場があり、成長する場がありました。そのほとんどに参加していた子もいました。

私は、登校する子供たちと挨拶を交わすために毎朝正門に立って、「六月灯楽しかったね。」とか「敬老会でのわいど節良かったね。」と声をかけながら、行事の場での様子を思い出したり、その日の調子を感じ取ったりしています。そんな中で考えることは、行事に参加していた子供は、日に日にたくましく成長しているということです。「この子は2年生だけれどもいつも堂々として受け答えも落ち着いている」とか「1学期は遅刻しそうだったけれど、このごろは黙々と歩いてきて遅くなってきた」と心身の成長を感じます。

今年の招魂祭相撲に、笠利校区から成年団体の部にA・Bクラス合わせて5チーム参加していました。笠利より大きな校区でも3チームです。笠利校区の相撲への思い入れ、体育への思い入れの強さをここでも感じます。塩を握り土俵に上がる力士の鍛えられたその体は、筋肉が盛り上がり、汗を蒸発させながら闘志の湯気を纏っています。健康美とはこの姿です。土俵の周りには数百の地域の応援者が観ています。塩を撒くと行司の合図とともに1対1で自分の力だけで相手と組みあいます。そしてぶつかり合い、土俵の俵に二人が攻めあった時、最後の力を振り絞ります。勝負が終わってほっとする両者に、応援者が拍手を送ります。

この素晴らしい相撲という文化を、奄美では人を作る大切な行事として守り続けています。笠利校区はその文化を大切にし、子供たちの健全育成に役立てるという意識が高い地域です。もちろん、地域の生涯学習としての価値もあり、この個々の意識の高さが八月踊りや敬老会を盛り上げる原動力にもなっているようです。保護者としてもこれらの笠利の行事を大切にし、わが子育てに上手く利用していきたいものです。

大人になったナミさんとミカさんが頑張っているところを4年生が想像しました。Part5



いのちの授業(R7.10.20)

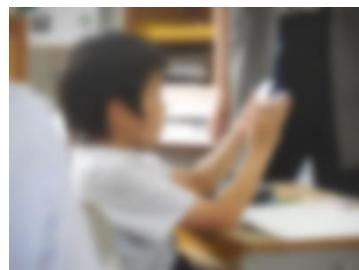
NPO法人がんサポートかごしま様のご協力のもと、外部講師を招聘し、5・6年生を対象とした「いのちの授業」を実施しました。児童にがんの正しい知識やがん患者・経験者の声を伝える授業となりました。

授業の中では、様々な資料を提示していただき、子供たちにとって、わかりやすい内容で、心に響くものでした。今後、身近にがん患者と接することがあるかもしれません。今回の授業を思い出し、自身の言動に生かしてほしいと願います。



2年算数科 研究授業を実施しました

笠利小学校では、「自ら学び考え、友達と協働的に学びあう子供の育成」をテーマに、日々の授業改善や研修に取り組んでいます。この日は2年生の算数科で「かけ算（4の段）」の研究授業を行いました。子供たちは、九九カードやタブレット端末など、自分に合ったツールを選んで練習を進めたり、ペアやグループで意見を交流したりしながら、楽しく意欲的に学んでいました。互いの考えを尊重し合う姿勢が見られ、まさに「協働的な学び」の実践となりました。授業後には、奄美市教育委員会の藤迫芳章指導主事より貴重なご助言をいただき、今後の授業づくりに向けて職員一同が学びを深める機会となりました。これからも、子供たちが主体的に学び合える授業を目指して、研究と修養に努めてまいります。



【タブレット端末を使ってペアで九九練習】【短冊を使って一人で九九練習】



【ノートをテレビに映して発表】

【本時のまとめを発表】

【授業後に先生たちの研修】

MBC南日本放送 佐々木武海アナウンサーとオンラインで道徳の授業

笠利小学校では、県民週間の取組の一環として、MBC南日本放送の佐々木武海アナウンサーとオンラインでつなぎ、道徳の授業を実施しました。この日は多くの保護者の方にも参観していただき、児童たちもいつも以上に真剣な表情で授業に臨んでいました。佐々木アナウンサーからは、アナウンサーの仕事の内容、そして「人に思いを伝える」仕事の中で大切にしていることなどについてお話を伺いました。児童たちはテレビやラジオの世界に強い関心を示し、次々に質問を投げかけるなど、意欲的な姿が見られました。今回の学びを通して、子供たちは世の中には様々な仕事や生き方があることに気付き、自分の夢や目標を考えるきっかけとなりました。これからも、こうした出会いを通じて子供たちの心が豊かに育っていくことを期待しています。



12月行事予定

3日（水）	ジョイントプランⅢ（小小交流）③～宿休み 笠利中学校体験入学⑤・入学説明会⑥
5日（金）	校内持久走大会②③ 学校保健委員会（フッ化物洗口説明会）⑤ 学級PTA
9日（火）	市小中学校音楽発表会（3・4年生）奄美川商ホール
10日（水）	校内持久走大会予備日 校区青少年育成協議会 19:00～（笠利小図書室）
20日（土）	市まなびフェスタ（県PTA活動研究委嘱公開奄美大会）
24日（水）	終業式 愛のパトロール運動 17:00～
～26日（金）まで	門松づくり（5・6年生児童、保護者） ※詳しい日程は学級PTAで決定



児童の頑張り

ネリヤカナヤ創作童話コンクール
最優秀賞 2年 [REDACTED]
県児童生徒作文コンクール地区審査会
県特選 3年 [REDACTED]
奄美市読書感想文コンクール審査
市特選 2年 [REDACTED]
市特選 3年 [REDACTED]
市特選 4年 [REDACTED]
県図画作品展奄美市審査会
市特選 2年 [REDACTED]

おめでとうございます。他にも入選が多数ありました。